

1-B-10.
 チルド品ハム・ソーセージのモーダルシフト

<日本水産(株)>

1. 概要

シフトした輸送機関	トラック ⇒ 鉄道
輸送ルート	八王子 → 札幌
主な対象貨物	食料品
導入時期	2002年3月
月間取扱貨物量	36トン/月
荷姿	段ボール箱
出荷頻度	2～3日に1回程度

2. 背景（実施理由、狙い、導入の経緯）

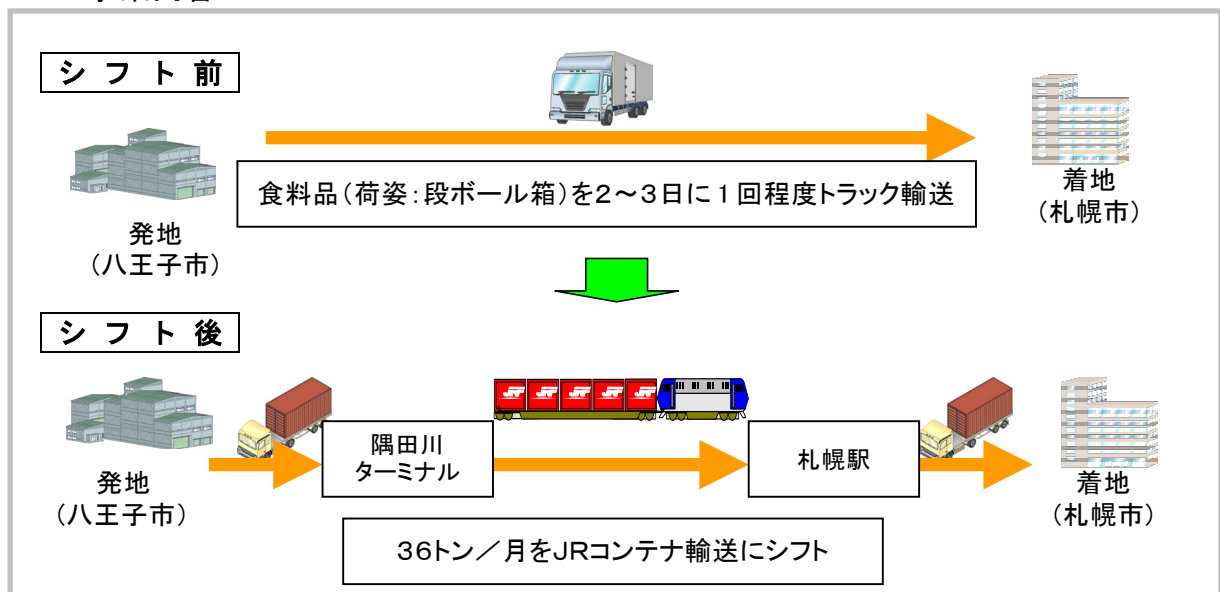
1) 実施理由

- ・ 輸送コストの削減

2) 狙い

- ・ チルド品ハム・ソーセージ物量が少なく、トラックを1台走らせるとコスト高になるため

3. 事業内容



4. 課題

- ・ チルド用のコンテナを使用しているが、チルド品だけでは満載にならず、常温品も合い積みさせている。
- ・ チルド品だけでみればトラックを1台使用するより経費は低いが、常温品とトータルで見ると割高になっているのが現状。